



考える経営

令和7年3月13日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

企業経営は考えることである。それが結果を与えるのである。

これらはトレンドへの迎合がすべてでないことを意味するものである。また GAFAM などは、ベンチャーから今日の自己を得たものであり、それらはその創業者が、自己において考え築き上げたことは正しいと考える。

またこれらは経営者は、従属するのではなく、考え創造することにおいて、正しい企業経営が与えられるものであると認識する。

これらは偉大な企業の挑戦であり、結果という正しい答えは、これら現実への判断を与えるものである。

経営者における絶対的な要求は、その学習と行動であり、それが結果を行うのである。

自己企業への理解は、その考えることにおいて、企業の実現を可能とするのである。

また今日の時代トレンドは、創造性と独創性を求める。これらは従属においては決して不可能なのである。

これらは新たな知的生産性への企業の転換であり、今日のビジネスの現実はまさにこれらにおいて存在するものであると考える。

戦う経営は、創造的経営であり、これらは知的判断という考えることにおいて存在するのである。

これら経営者の資質が、企業に未来を与えることができるのである。

